

## Smithsonian Collections Online Trade Literature and the Merchandizing of Industry

～アメリカの商業文書と産業の商品化～

センゲージラーニング株式会社

スミソニアン協会所蔵の資料を包括的にデジタル化して提供するデータベース Smithsonian Collections Online。今回は、今年“World’s Fairs and Expositions”とともにリリースされた“Trade Literature and the Merchandizing of Industry”をご紹介します。



### ◆商品カタログ、パンフレット、マニュアル、広報資料を通してみるアメリカ産業史◆

農業国アメリカは、巨大な国内市場を背景に工業化の歩みを進め、19世紀末には世界有数の工業国家に成長しました。本アーカイブは、アメリカの工業化を担った個々の企業の製品カタログ、パンフレット、製品マニュアル、会社広報資料を包括的に収録します。スミソニアン博物館群の一つ、国立アメリカ史博物館(National Museum of American History)の所蔵資料が情報源です。1820年代から1920年代までの100年間を対象に、輸送機器、鉄道、農業機械、電力、建設、鉄鋼、鋳業、自動車など、アメリカの工業化を牽引した産業を取り上げます。

### ◆産業技術史、産業考古学の第一級の資料◆

先進諸国の様々な分野で、過去の工業化の過程と歴史的意義を学問的に再検討する動きが起こっています。この動きをリードしているのが、過去の産業施設、製品、技術を保存し、研究の対象とする産業技術史や産業考古学です。考古学者が過去の遺跡を発掘して調査を進めるように、産業考古学に携わる人々にとって、過去の産業施設や製品は研究資料として欠かすことができません。本アーカイブでは、石炭破砕機、掘削機、空気圧縮機、クレーン、ディーゼルエンジン、金属切断用鋸、ボイラー、給湯・清浄機、バルブ、パッキンリング、鉄道電気信号、トラクター、リフトカー、ショベルカーなどのエンジン、建設機械、工作機械から、草刈り機、馬鋤、種蒔き機、藁積み機、粉碎機、馬鈴薯掘り取り機などの農業機械まで、19世紀後半から20世紀初頭にかけての産業技術の発展を研究する上で欠かすことのできない情報を網羅しています。

### ◆収録コレクション◆

#### ■National Museum of American History Library Trade Literature Collection

(国立アメリカ史博物館所蔵産業カタログコレクション)

- ・ 年代: 1800年-1926年
- ・ 言語: 英語、ドイツ語、フランス語ほか
- ・ 原本所蔵機関: スミソニアン博物館国立アメリカ史博物館

19世紀、南北戦争後のアメリカでは市場統一の動きが強まり、技術革新と人口急増を背景に、新興工業国として急速な経済成長を遂げました。この経済成長を支えたのが個々の起業家や企業です。これまでアメリカ産業史、経営史研究では、大企業が勃興する20世紀に関心が集中し、19世紀の動向にまで十分な関心が払われてきませんでした。本アーカイブはこの欠落を埋めるべく、産業機械のカタログ・マニュアル類を通して19世紀アメリカ産業の姿を再現しようするものです。

スミソニアン博物館の一つ、国立アメリカ史博物館は鉄鋼業、電力、建設業、運輸・鉄道、鋳業、自動車産業など、19世紀から20世紀初頭にかけてアメリカ経済を牽引した各種機械類のカタログ・マニュアル類約50万点を所蔵していますが、本アーカイブ



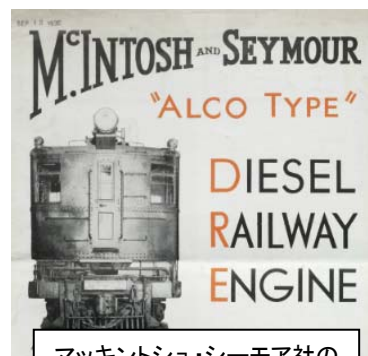
ジョイ社のロータリー型空気圧縮機

イブは、そのなかから約1万9千点を提供します。これらの資料には、洗練された図版、価格表、製品利用マニュアル、会社史などの情報が盛り込まれ、産業技術史、企業史を研究するうえで貴重な歴史的事実には満ちています。アメリカ最高の挿絵画家や版画家の手による木版画や石版画が掲載され、当代最高の印刷会社によって印刷された資料類は、産業デザイン史の観点からも興味深いものです。

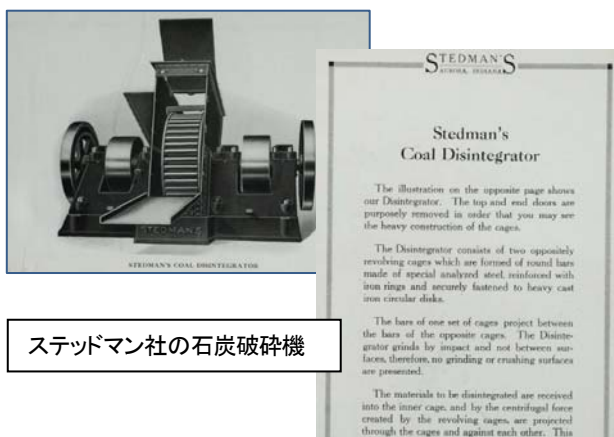
本コレクション収録のカタログ・マニュアル類は、事業に必要な部品や装置を探す製造業者・建設業者・土木業者・鉱山業者向けのもの、個人農場主に機械を販売するためのもの、販売業者によるものなど、その製作目的は異なりますが、いずれも広大な国内市場で、作り手と使い手、生産者と消費者が対面することのない状況で、効率的に製品の利点を伝えることを目的として作られました。商品の大量生産が進めば必然的に商品の大量流通が必要とされ、欲する人に欲するだけの商品を適時に届けるマス・マーチャンダイジングが求められます。企業はカタログ・マニュアルの製作を通じて、顧客その他の利害関係者との信頼関係を構築し、その中で利益を得るといふパブリックリレーションズの実践していたということもできます。南北戦争後、アメリカは拝金主義に染まった「金ぴか時代」を経て、様々な改革が試みられた進歩主義の時代を迎えます。本コレクションのカタログ・マニュアル類は、この時代の企業活動の様相を伝えます。



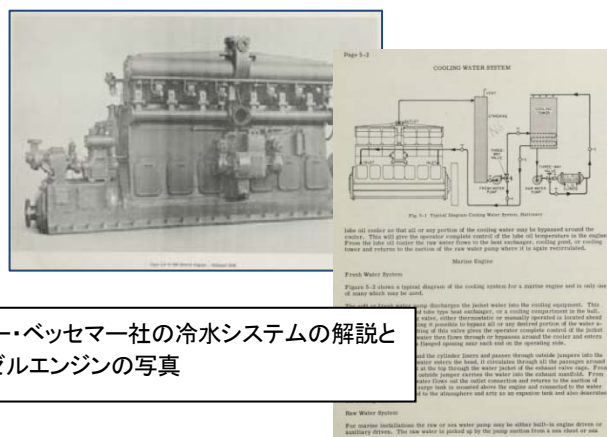
ブラウン社のクレーン



マッキントシュ・シーモア社のディーゼル鉄道



ステッドマン社の石炭破砕機



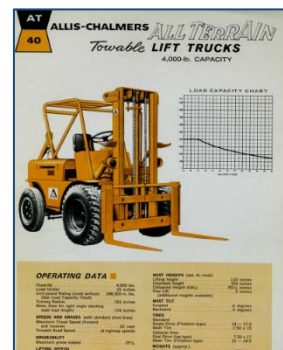
クーパー・ベッセマー社の冷水システムの解説とディーゼルエンジンの写真



シモンズ社の金属切断用鋸のマニュアル



ラッセル社の脱穀機

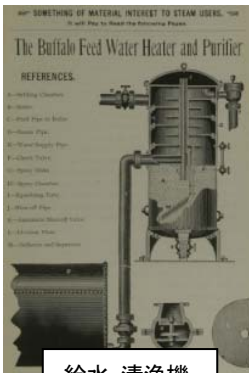


アリス・チャーメーズ社のリフトカー



ストラザース・ウェルズ社の垂直管ボイラー





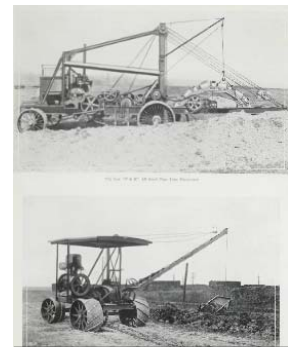
給水・清浄機



アリス・チャーメーズ社の  
トラクター



キンズマン・ブロック・シス  
テム社の鉄道電気信号



P&H社の梯子式掘削機



原料から最終製品まで鉄鋼の製造過程を解説するベツレーム・スチール社の本に掲載された写真

■Warshaw Collection of Business Americana - Agriculture

(ウォーショーアメリカ経営史コレクションー農業部門篇)

- ・ 年代: 1820年-1926年
- ・ 言語: 英語ほか
- ・ 原本所蔵機関: スミソニアン博物館国立アメリカ史博物館

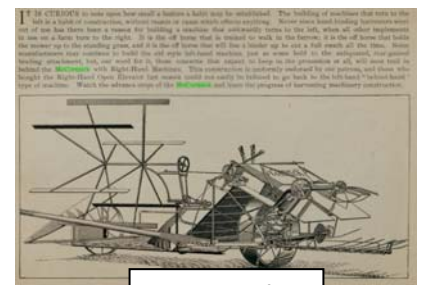
本コレクションは、スミソニアン博物館国立アメリカ史博物館が所蔵する、イサドア・ウォーショー (Isadore Warshaw) が収集したアメリカの各産業の広報資料コレクションの中から農業関連の資料を集めたものです。この種のものとしてはアメリカ最大のコレクションと評価されています。農業機械・農機具メーカーおよび流通業者約 600 社が作成したカタログなどの販促資料、技術マニュアル、価格表を収録します。

アメリカの農業は、19世紀初頭から100年かけて機械化されていきましたが、その道は平坦なものではありませんでした。原始的な農機具が使われた19世紀前半を経て、19世紀半ばから20世紀初頭にかけて鋼鉄製鋤、刈取り機、トラクションエンジン、ガソリン駆動トラクターなど画期的な農機具、農業機械が開発され、耕地面積と農業生産性が劇的に向上しました。

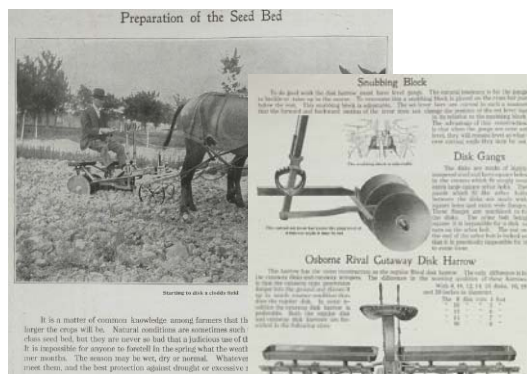
農業の機械化プロセスを担い、農業生産性の向上に大きく貢献した農機具、農業機械に関する資料から、農業における技術革新の足跡を辿ることができます。資料の多くは図版を多用しており、視覚的な理解を促します。草刈り機、馬鋤、種蒔き機、藁積み機、キャベツ収穫機、粉碎機、じゃがいも掘り取り機、鋤、製材用鋸など、19世紀のアメリカに農業革命をもたらした機械に関する情報が満載です。



ゲール・ハロウ社の馬鋤



マコーミック社



インターナショナル・ハーベスター社の耕作機具



アスピンウォール社の  
じゃがいも掘り取り機

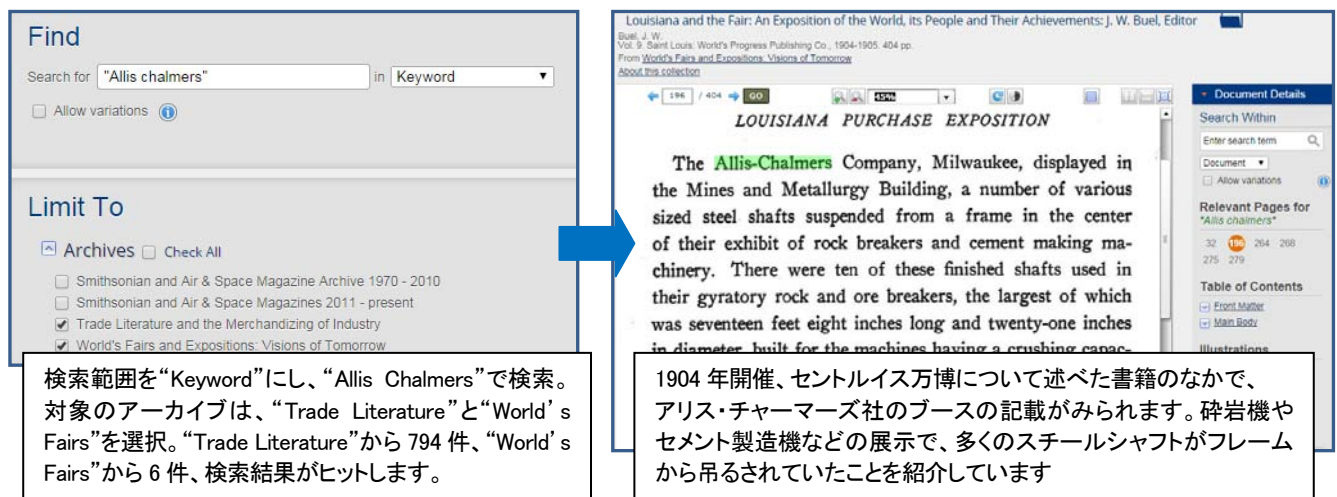
## ◆技術の文化史 ～万博資料との併用で活きる資料群～◆

アメリカは早い時期から発明や技術革新に熱心に取り組み、第1回ロンドン万国博覧会以来、多くの博覧会に自国の技術・製品を出展、他国と競いながら技術の研鑽に努めました。万博の展示品を紹介する当時の文献にはアメリカが出展した製品も取り上げられています。Smithsonian Collections Onlineの万博アーカイブ(“World’ Fairs and Expositions”)と本アーカイブを併用することで、技術の発展を社会的、文化的環境の中で捉えることができます。

## 【万博アーカイブ “World’s Fairs and Expositions” 中の製品情報】

本アーカイブにカタログ・マニュアル類が搭載されている製品は、同時代に開催された万博にも出展されました。万博アーカイブを利用すると、博覧会に製品が出展された様子を調べることができます。

## 【検索例1:アリス・チャーマーズ社(Allis Chalmers) ～企業について調べる～】



検索範囲を“Keyword”にし、“Allis Chalmers”で検索。対象のアーカイブは、“Trade Literature”と“World’s Fairs”を選択。“Trade Literature”から794件、“World’s Fairs”から6件、検索結果がヒットします。

1904年開催、セントルイス万博について述べた書籍のなかで、アリス・チャーマーズ社のブースの記載がみられます。砕岩機やセメント製造機などの展示で、多くのスチールシャフトがフレームから吊るされていたことを紹介しています

## 【検索例2:アリス・チャーマーズ社 ～製品について調べる～】



万博関連の資料でアリス・チャーマーズ社の製品の図版が掲載されたものがあるかどうか調べるために、検索範囲を“Image Description”にして、“Allis Chalmers”で検索すると、4件の検索結果がヒットします。

1904年開催、セントルイス万博について述べた書籍のなかで、アリス・チャーマーズ社の500馬力のエンジンを写真入りで紹介しています。

“Trade Literature and the Merchandizing of Industry”アーカイブ収録、アリス・チャーマーズ社の500馬力エンジンのパンフレット。



## ◆インターフェイス◆

## 検索結果表示画面

収録資料名、発行地、発行企業名、ページ数、資料の表紙画像が表示されます。画面をスクロールダウンすることによって、どの会社のどのような機械に関する資料であるかを把握することができます。表紙画像は拡大することができます。

## 文書表示画面

サイドバーでは、写真など図版のタイトルのリンクから図版を掲載するページにアクセスすることができます。タイトルのリンクにカーソルを近づけると、図版を掲載するページがポップアップで表示されます。

掲載商品のすべてのコンテンツと機能をお試しいただける1ヵ月の無料トライアルを受け付けております。掲載の商品・サービスに関するお申し込み、お問い合わせは、株式会社紀伊國屋書店学術情報商品部 雑誌・電子商品課（電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:[online@kinokuniya.co.jp](mailto:online@kinokuniya.co.jp)）までお願い致します。お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」<http://www.kinokuniya.co.jp/06/gaiyo6.htm> に則り、取り扱わせて頂きます。